

【留意事項】

- (1) 運用容量値は、電圧や系統安定度などの制約により、変わる場合があります。備考欄をご参照願います。
※1 1回線送電線(1バンク運用)のため1回線(1バンク)設備容量を記載
※2 3回線送電線(3バンク運用)のため1回線(1バンク)故障時を考慮し2回線(2バンク)分の容量を記載
- (2) 空容量は目安であり、系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、空容量が変更となる場合があります。
- (3) 原則として熱容量に基づく空容量を記載しております。その他の要因(電圧や系統安定度など)で連系制約が発生する場合があります。
- (4) N-1電制適用可否欄には、熱容量制約の解消を目的とした当該設備へのN-1電制の適用可否の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、適用可否が変更となる場合があります。適用不可の場合の理由は以下のとおりです。
#1 1回線送電線のため
#2 1バンク変電所(分割運用等含む)のため
#3 配電用変電所のため(高圧電源の系統連系の場合、N-1電制は対象外となります。)
- (5) N-1電制適用可能量欄には、熱容量制約の解消のため当該設備にN-1電制を適用した場合の適用可能量(上位系考慮なし)の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、適用可能量が変更となる場合があります。なお、高圧系統に接続される電源の場合、N-1電制は対象外となります。
- (6) 発電設備等が連系する変圧器によっては、別途バンク逆潮流対策が必要になる可能性があります。
- (7) 3年以内に増強した系統へ連系する場合は、空容量の範囲内であっても、増強工事費の一部を負担いただくことがあります。
- (8) 社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や、電力供給契約が特定できるような第三者情報などについては、公開しておりません。
- (9) 個々の電源の運転状況や需要者の電力使用状況が推測可能な電源線や専用線等であり、設備容量、運用容量、N-1電制可否、N-1電制可能量を非公開とする設備は、備考欄に「◇」を記載しております。

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数)	運用容量値 (MW)	運用容量制約要因	空容量(MW)		N-1電制適用可否	N-1電制適用可能量 (MW)	備考
							当該設備	上位系等考慮			
2	北星線	66	2	106	53	熱容量	62	0	可	53	
3	北星線	66	2	118	59	熱容量	66	0	可	59	
4	北星線	66	2	82	41	熱容量	47	0	可	41	
5	北星線	66	2	82	41	熱容量	47	0	可	41	
6	北星線	66	2	82	41	熱容量	41	0	可	41	
9	音江支線	66	2	25	12	熱容量	12	0	可	13	
11	深川支線	66	2	49	24	熱容量	30	0	可	25	
20	砂川線	66	2	316	158	熱容量	0	0	可	100	
21	砂川線	66	2	316	158	熱容量	0	0	可	100	
23	沼田線	66	2	98	49	熱容量	18	0	可	49	
24	沼田線	66	2	90	45	熱容量	11	0	可	45	
25	沼田線	66	2	90	45	熱容量	10	0	可	45	
26	沼田線	66	2	113	56	熱容量	21	0	可	57	
28	留萌線	66	2	113	56	熱容量	18	0	可	57	
30	苫前線	66	1	33	33	熱容量	0	0	不可 #1	—	※1
32	苫前線	66	1	35	35	熱容量	0	0	不可 #1	—	※1
33	苫前線	66	1	35	35	熱容量	5	0	不可 #1	—	※1
35	苫前線	66	1	—	—	熱容量	2	0	—	—	◇
36	滝川地中支線	66	2	86	48	熱容量	56	0	可	38	
39	妹背牛支線	66	2	25	12	熱容量	14	0	可	13	
41	多度志線	22	1	4	4	熱容量	4	0	不可 #1	—	※1
43	増毛線	33	1	6	6	熱容量	0	0	不可 #1	—	※1
44	増毛線	33	1	6	6	熱容量	1	0	不可 #1	—	※1
46	他社支線	66	1	—	—	熱容量	0	0	—	—	◇
50	空知線	66	2	270	135	熱容量	0	0	可	100	
51	空知線	66	2	170	85	熱容量	115	0	可	85	
52	空知線	66	2	170	85	熱容量	115	0	可	85	
53	空知線	66	2	170	85	熱容量	114	0	可	85	
54	空知線	66	2	118	59	熱容量	86	0	可	59	
56	空知線	66	2	110	55	熱容量	75	0	可	55	
57	東岩見沢支線	66	2	96	48	熱容量	68	0	可	48	
58	東岩見沢支線	66	2	96	48	熱容量	59	0	可	48	
60	美流渡線	22	1	7	7	熱容量	7	0	不可 #1	—	※1
62	他社地中線	66	1	—	—	熱容量	42	0	—	—	◇
63	他社支線	66	2	—	—	熱容量	40	0	—	—	◇
64	他社支線	66	1	—	—	熱容量	57	0	—	—	◇
65	奈井江支線	66	2	90	45	熱容量	46	0	可	45	
67	南町地中支線	66	2	109	63	熱容量	72	0	可	46	
70	野花南線	66	2	182	91	熱容量	0	0	可	91	
71	野花南線	66	2	182	91	熱容量	0	0	可	91	
73	野花南線	66	2	200	100	熱容量	0	0	可	100	
74	野花南線	66	2	200	100	熱容量	8	0	可	100	
75	野花南線	66	2	200	100	熱容量	5	0	可	100	
77	滝里線	66	2	158	79	熱容量	16	0	可	79	
78	富良野線	66	2	112	56	熱容量	44	0	可	56	
79	富良野線	66	2	112	56	熱容量	44	0	可	56	
81	山部線	66	1	31	31	熱容量	8	0	不可 #1	—	※1
82	山部線	66	1	24	24	熱容量	1	0	不可 #1	—	※1
84	金山線	66	1	27	27	熱容量	2	0	不可 #1	—	※1
85	金山線	66	1	27	27	熱容量	2	0	不可 #1	—	※1
87	文珠支線	66	2	44	22	熱容量	22	0	可	22	
89	芦別支線	66	2	148	74	熱容量	76	0	可	74	
91	上富良野支線	66	1	33	33	熱容量	33	0	不可 #1	—	※1
93	北の峰線	66	1	46	46	熱容量	46	0	不可 #1	—	※1
95	北の峰支線	66	1	48	48	熱容量	48	0	不可 #1	—	※1
96	鹿越支線	66	1	11	11	熱容量	11	0	不可 #1	—	※1

14西滝川系統空容量一覧表

変電所 No	変電所名	電圧 (kV)		台数	設備容量 (100%×台数)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	備考
		一次	二次					当該設備	上位系等考慮			
1	西滝川変電所	187	66	2	300	150	熱容量	0	0	可	100	
		66	6.6	1	10	10	熱容量	10	0	不可 #3	—	※1
7	二の坂変電所	66	6.6	2	12	6	熱容量	3	0	不可 #3	—	
8	江部乙変電所	66	6.6	1	10	10	熱容量	10	0	不可 #3	—	※1
10	音江変電所	66	6.6	1	6	6	熱容量	5	0	不可 #3	—	※1
12	深川変電所	66	6.6	3	30	20	熱容量	10	0	不可 #3	—	※2
22	砂川変電所	66	6.6	2	20	10	熱容量	10	0	不可 #3	—	
27	沼田変電所	66	22	1	6	6	熱容量	6	0	不可 #2	—	※1
		66	6.6	2	16	6	熱容量	6	0	不可 #3	—	
29	留萌変電所	66	33	1	15	15	熱容量	7	0	不可 #2	—	※1
		66	6.6	2	25	10	熱容量	10	0	不可 #3	—	
31	小平変電所	66	6.6	1	6	6	熱容量	5	0	不可 #3	—	※1
34	鬼鹿変電所	66	6.6	1	3	3	熱容量	2	0	不可 #3	—	※1
37	滝川変電所	66	6.6	3	30	20	熱容量	10	0	不可 #3	—	※2
38	新十津川変電所	66	6.6	2	12	6	熱容量	6	0	不可 #3	—	
40	妹背牛変電所	66	6.6	2	16	6	熱容量	6	0	不可 #3	—	
42	多度志変電所	22	6.6	1	6	6	熱容量	6	0	不可 #3	—	※1
45	増毛変電所	33	6.6	1	6	6	熱容量	6	0	不可 #3	—	※1
55	美唄変電所	66	6.6	3	30	20	熱容量	10	0	不可 #3	—	※2
59	東岩見沢変電所	66	6.6	3	30	20	熱容量	10	0	不可 #3	—	※2
		66	22	1	6	6	熱容量	6	0	不可 #2	—	※1
61	美流渡変電所	22	6.6	1	6	6	熱容量	6	0	不可 #3	—	※1
66	奈井江変電所	66	6.6	2	20	10	熱容量	9	0	不可 #3	—	
68	南町変電所	66	6.6	2	30	15	熱容量	15	0	不可 #3	—	
72	茂尻変電所	66	6.6	2	20	10	熱容量	10	0	不可 #3	—	
76	野花南発電所	66	6.6	2	12	6	熱容量	3	0	不可 #3	—	
80	富良野変電所	66	6.6	2	30	10	熱容量	10	0	不可 #3	—	
83	山部変電所	66	6.6	1	6	6	熱容量	6	0	不可 #3	—	※1
86	金山発電所	66	6.6	1	3	3	熱容量	3	0	不可 #3	—	※1
88	文珠変電所	66	6.6	1	10	10	熱容量	10	0	不可 #3	—	※1
90	芦別変電所	66	6.6	2	20	10	熱容量	9	0	不可 #3	—	
92	上富良野変電所	66	6.6	2	20	10	熱容量	10	0	不可 #3	—	
94	北の峰変電所	66	6.6	2	12	6	熱容量	6	0	不可 #3	—	
97	鹿越変電所	66	6.6	1	6	6	熱容量	6	0	不可 #3	—	※1